

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年2月19日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年2月19日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。
なお、番号3の不適合について、2019年2月25日に記載内容を変更しています。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【協力企業における作業員の被ばく線量報告データの誤りについて】 協力企業における作業員の被ばく線量報告のうち、目の水晶体等価線量データ(2018年10月～12月)に誤りがあることが判明。 今後、報告の訂正を実施。	GⅡ	2月15日
2	【増設多核種除去装置(B)吸着塔入口側バッファタンク(B)出口弁(B)の開固着について】 増設多核種除去装置(B)吸着塔入口側バッファタンク(B)出口弁(B)に開状態での固着を確認。 なお、運転に影響はない。 今後、点検予定。	GⅢ	2月13日
3	【増設多核種除去装置(B)ブースターポンプ(B)吐出弁(B)の開固着について】 増設多核種除去装置(B)ブースターポンプ(B)吐出弁(B)に開状態での固着を確認。 なお、運転に影響はない。 今後、点検予定。	GⅢ	2月13日
4	【増設多核種除去装置(A)クロスフローフィルタ用高性能容器(HIC)洗浄弁の開不良について】 増設多核種除去装置(A)クロスフローフィルタの高性能容器(HIC)移送配管の洗浄弁が全開にならないことを確認。 なお、運転に影響はない。 今後、点検予定。	GⅢ	2月15日